

岩村城(霧ヶ城)(県史跡, 百名城)(恵那市岩村町)

岩村城（いわむらじょう）は岐阜県恵那市岩村町にある中世の山城跡で、江戸時代には岩村藩の藩庁であった。付近は霧が多く発生するため、別名・霧ヶ城とも呼ばれる。岐阜県指定史跡。「女城主」悲哀の物語が残る。平成2年に太鼓櫓が復元された

概要

岩村城は恵那市の南部に位置し、明知鉄道明知線岩村駅の南東に位置する城山山上にある。本丸が諸藩の居城中最も高い海拔 717m に位置していた。このため、日本三大山城の一つに数えられている。

本丸の外側に二の丸、西外側には出丸、二の丸の外側に三の丸が配されていた。本丸には二重櫓が2基あったが天守はなく、三の丸大手口にあった三重の到着櫓が天守と言えるものであった。

歴史・沿革

戦国時代以前

遠山景朝以後、岩村遠山氏が戦国時代に至るまでこの地を治めた。

景朝が遠山荘に赴任した鎌倉時代中期頃には平坦部に築かれた砦あるいは城館的なものであり、織田・徳川・武田の抗争が激しくなった戦国時代末期の16世紀中に遠山・武田の手で本格的な城山が構築されていったとみられる。遠山氏の菩提寺であった大圓寺跡や古市場という遺存地名からも、当初は富田・大円寺に城館や城下町があったと考えられている。

太平記の1337年（南朝：延元2年、北朝：建武4年）金ヶ崎城の戦いにおいて「美濃霧城遠山三郎」なる名が出る事から、鎌倉時代の終わりには諸国に認知される遠山氏の城が存在している事が分かる（ただし巖邑府誌では霧城とは当時の遠山氏諸城の通称で、太平記の霧城が現在の岩村城の場所にあったかは分からないとしている）。なお同記述によれば遠山三郎が城を捨てて逃げ行方知れずとあり、景廉・景朝の嫡流は一度ここで断絶している。

現在の岩村城の存在を示す最も古い遺物は永正年間の遠山頼景による八幡神社棟札（元は岩村城八幡曲輪にあった）である。

戦国時代・安土桃山時代

- 1570年（元亀元年） 遠山氏最後の城主は景任で、武田信玄の武将、秋山信友によって攻められたが織田信長の武将、明智光秀の援護もあり、守り抜いた。
- 1571年（元亀2年） 景任が病没すると信長は5男で当時6歳（2歳、3歳説もある）の坊丸（織田勝長）を遠山氏の養子とした。景任夫人は信長の叔母にあたる女性（通称はおつやの方など）で幼少の養子に代わって女城主として差配を振った。
- 1572年（元亀3年）10月、信玄は大軍を率いて遠江の徳川家康を攻撃するために出陣し、同時に再び信友に岩村城の攻略を命じた。しかし、城はこの際も容易に落ちなかったが、信友は夫人を説得し妻に迎えることを条件に城は開城した。
- 1575年（天正3年） 長篠の戦いの後、武田勢が弱体化した期に乘じ信長は岩村城奪還を行った。長男信忠を総大将に攻城戦を行い5ヶ月にわたる戦闘の後、城は陥落した。開城の際、助命が約されていたが織田方はこれを翻し、信友夫妻ら5名が長良川河川敷で逆さ磔となり処刑された。
- 織田方の城となった後、河尻秀隆が城主となり城の改造を行い現在の城郭に近いものとなった。河尻秀隆が甲斐国に移封となると、団忠正の居城となる^[4]が3ヶ月と経たぬ内に本能寺の変で忠正は戦死。岩村城は信濃国から戻った森長可が接收し、長可死後は森忠政が引継ぎの森氏の支配は2代続いた。この時の城代となった森氏家老、各務元正は、この後18年を費やし近代城郭へ変貌させ、現在の城郭が完成した。

- 1584年（天正12年）、小牧・長久手の戦いにおいて、徳川家康の元に逃れていた明知遠山氏の遠山利景が攻め寄せるも、元正により退けられる。
- 1599年（慶長4年）豊臣秀吉の死後、森忠政が信濃国松代に移封となると田丸直昌が入城。
- 1600年（慶長5年）関ヶ原の戦いで大阪城番であった直昌は西軍となり、城は利景に攻められる。戦後、田丸氏が改易されると、松平家乗が入城した。
- 1601年（慶長6年）家乗は山上にあった城主居館を城の北西山麓に移し城下町を整備した。

江戸時代

- 1645年（正保2年）大給松平氏の上野国館林城転封に伴い、三河国伊保藩より丹羽氏信が入城。
- 1702年（元禄15年）お家騒動を起こし越後国高柳藩に転封となった。同年に信濃小諸城より松平乗紀が入城した。乗紀は全国で3番目となる藩校・文武所（後の知新館）を設けた。以後、明治維新まで再び大給松平氏の居城となった。
- 遺構
- 遺構の保存状態は良く、石垣、井戸等が良く残る。建造物は廃城の際解体されたが、土岐門が徳祥寺の山門として、不明門と伝わる門が妙法寺山門として、それぞれ移築され現存する。また、どこの建物かは不明であるが、勝川家の土蔵の一部として、さらに地酒”女城主”蔵元の岩村醸造の廊下（見学可能）にも岩村城の廊下の部材が利用され残る。岩村町の八幡神社本殿はまた、城内から移築されたものである。

Wikipedia による

